

福 山 地 区

国労岡山地本第
三支部福山地区
分会機 関 紙
発行者仁科達也
編集者佐藤生
2022年5月18日
NO.8

ロシアのウクライナ侵略反対！

5月15日、岡山市内で憲法を活かす岡山県連絡会の主催で、憲法を語る集いがあり、出された意見は、①ロシアとウクライナの戦争は、元ウクライナ大使のマブチ氏によると、アメリカのルーズベルト大統領が、1941年、日本の真珠湾攻撃に向けて日本を追い込んだように、今回はロシアをアメリカのバイデン大統領がウクライナに侵攻するように追い込んだ結果だと
言っている。戦争になってもロシアからの天然ガスのパイプラインは繋がっているという奇妙

な戦争だ。②権力者は、憲法が邪魔になるから無視して食い潰していく時期がきている。日本人の多くは、日本が他国から攻められた時、アメリカが日本を守ってくれると言っている。自衛隊が先制攻撃をして国民を守
ると思っている。③日本が有事になると警察では国民の治安が維持できないから自衛隊を創
た。自衛隊の任務は、国内の治安を維持するためだ。
改憲反対憲法を活かそう
④憲法が危うい状況の中で危機感を持っている。ロシアとウク

空襲があり、多くの市民が犠牲になったことを若い世代に伝えていくために、6月25〜6月30日、岡山駅地下で写真展を行う。⑥生前、菅原文太氏が、今、何が一番大切かという国民を食わせることと二度と戦争をしてはいけないことを唱えられた。集会に来ていない人に政府は、改憲を
実行し、日本が戦争できる国になろうとしているから反対しなければならぬと呼びかけることが必要だ。⑦国労も、街頭で憲法改悪反対、ロシアのウクライナ

ライナの戦争を目の当たりにして、この戦争を終わらせなければならぬ。憲法9条は敗戦後の1946年に制定された。⑤1945年6月29日、岡山大

侵略をやめろとの声を上げてきた。ロシアでも戦争反対の声が上がっている。そういう人と手を組んで、日本から戦争反対の声を上げていくことが大切だ。2015年9月19日、戦争法が強硬可決された時、福山駅前(夏へ)



には600人ぐらいが集まり反対行動をした。⑧1945年6月29日、岡山大空襲があり、肉親が目前で息絶えていくのを見た。1945年8月15日、日本は敗戦した。この敗戦で、二度と悲惨な戦争は繰り返してはならないと日本国憲法が制定された。この憲法をどのように活かしていくのが問われている。⑨ウクライナでは武器を持っている。⑩ウクライナでは市民が殺されている。それに対して今何ができるか、政府に対しロシアとウクライナの戦争を停戦するよう要請していく。との討論がありました。